

2027年3月末 紙の手形・小切手は利用廃止へ

「どうすればいいの？」を、この45分で解決！

手形・小切手の全面的な 電子化セミナー

～はじめてのでんさい利用～

2027年3月まで
毎週オンライン開催

参加無料



知識ゼロでもよく分かる！

紙の手形・小切手の利用廃止に向けた
取組状況、でんさいの基本的な仕組みや
利用手順、操作方法など分かりやすく説明



スマホやタブレットからも 視聴可能！

職場や外出先など、どこからでも参加可能！

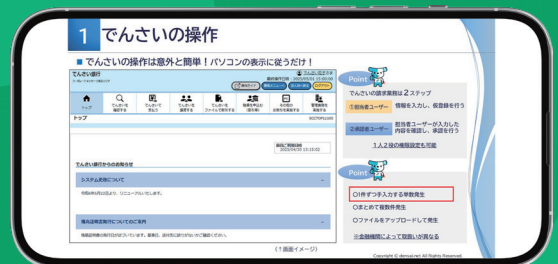


その場で解決！

チャットで気軽に質問できる！

年間約**13,000**名が
参加！※

※2025年度の1年間でご参加いただいた延べ人数



※セミナーの実際の様子

参加を希望される方は、でんさいネットウェブサイト
「でんさいセミナー一覧」ページの「参加申込フォーム」からお申込みください。

1分でお申込み完了！



「でんさい犬」

でんさいセミナー一覧ページのURLはこちら (<https://www.densai.net/support/seminar/>)

共催金融機関

主催：全国銀行協会、全銀電子債権ネットワーク（でんさいネット）

共催：共催金融機関は左記二次元コードからご確認ください

後援：経済産業省、金融庁、中小企業庁、日本商工会議所、日本経済団体連合会

※セミナーの詳しい視聴方法や視聴用URL等は、参加申込フォームにご登録いただいたメールアドレスにご案内いたします。



でんさい®への切替えはお早めに！

2027年3月末までに紙の手形・小切手の交換が廃止されます。

政府方針※をもとに、産業界・金融界が連携して手形・小切手の利用廃止に向けた取組みを行っています。

※「約束手形・小切手の利用廃止に向けたフォローアップを行う」（「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2023改訂版（内閣官房）」より）



知っておきたいでんさいの基本

でんさいとは？

株式会社全銀電子債権ネットワーク（でんさいネット）※1が取り扱う**電子記録債権**で、手形と同様の利用方法を採用しています。また、**全国の金融機関で利用が可能**です※2。

※1 一般社団法人全国銀行協会の100%出資子会社です。

※2 一部の金融機関では取り扱っておりません。

でんさいに切り替えると、支払企業・受取企業双方に**メリット**がたくさん！



コスト削減

印紙税・郵送料等のコストが削減



リスク低減

盗難・紛失といったリスクが低減



事務負担軽減

書面への記入・押印、取立依頼等の事務負担が軽減



資金繰り円滑化

支払期日が到来する前に資金化することが可能
(必要な分だけ分割して資金化することも可能)

でんさいの安全性

でんさいは、安全性の高いシステム構成となっており、でんさいネット開業以来、不正アクセスやシステム停止等は一度も発生していません（2026年4月現在）※1。

また、でんさいには取引の健全性を確保する支払不能処分制度※2が設けられており、安心してご利用いただけます。

※1 事業者さまにおけるセキュリティ対策（ウイルス対策ソフトの導入等）も重要です。

※2 2027年度初からの電子交換所における手形・小切手の交換廃止に伴い、手形・小切手における同様の制度がなくなります。

詳しくは取引金融機関にお問い合わせください！

その他にもでんさいネットのウェブサイトには、導入の際に役立つ様々なコンテンツを掲載中！

でんさい

検索

